

滋賀県のオリジナルいちご品種「みおしずく」のシーズン到来！ ～ブランド力強化に向けてPR活動を強化します～

本県初のオリジナルいちご品種「みおしずく」は、出願から4年を経て、本年10月21日に正式に品種登録されました。令和7年産は県内約4.4ha（推定）で栽培され、12月から本格的に県内主要量販店や一部の県外店舗でも「みおしずく」の販売が始まります。昨年度末に「みおしずく」の果実を分析したところ、特に花のような芳醇な香りが他の品種の10倍と強く、際立つことが明らかとなりました。

今シーズンから県内統一のオリジナル箱での出荷が本格化しており、手土産としての販売増加が期待されます。

「みおしずく」を県を代表するブランドに育てるため、今年度、生産者団体（滋賀県園芸農産振興協議会）や県内外の関係者の皆様と連携し、以下により積極的なPR活動を展開します。多くの消費者の皆さんに「みおしずく」を食べていただけることを期待します。



「みおしずく」のPRについて

1 県内および京阪神でのPR

- 平和堂店舗において「みおしずく」の試食販売会を行います。

日時：令和8年1月下旬から2月中旬の週末

場所：県内及び京阪神の平和堂基幹店舗 6店舗（予定）

- 令和8年1～2月に KBS ラジオでのCM放送を行います。
- 令和8年3月に京都駅地下街のカフェで「みおしずくフェア」としてスイーツの販売を予定しています。

2 首都圏でのPR

- 東京豊洲市場にある「東京シティ青果」において、仲卸約 200 社向けに「みおしずく」のPRイベントを行います。

日程：令和7年12月19日（金）6:00～6:30

場所：東京シティ青果フレッシュ・ラボ 東京都江東区豊洲6丁目3-1

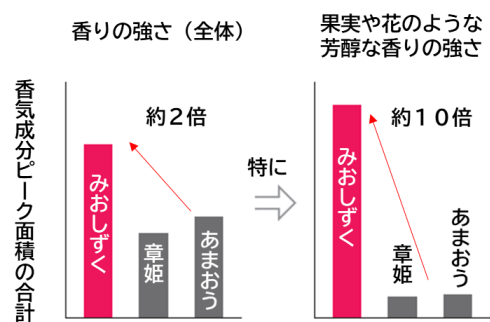
- 老舗高級フルーツ専門店“新宿高野”において「みおしずく」フェアを開催します。
「みおしずく」の青果やスイーツの販売の他、カルチャー教室（2月6日のみ）の開催、ECサイトでの取り扱いも予定しています。

日程：令和8年2月6日（金）～2月8日（日）の3日間

場所：新宿高野本店 東京都新宿区新宿 3-26-11

参考：「みおしずく」の香りの分析結果

「みおしずく」の香りについて第三者機関による分析を実施したところ、香りが非常に強く、特に花のような芳醇な香りが他の品種よりも際立っていることが明らかとなりました。



分析：ユーロフィンQKEN株式会社

参考：「みおしずく」の生産状況

令和4年の試験栽培以降、順調に生産拡大が進み、市場出荷量も増加しています。

	R4	R5	R6	R7(見込み)
栽培面積	0.13ha	2.15ha	3.8ha	4.4ha
市場出荷量	10t	25.5t	37.5t	45t

参考：滋賀県園芸農産振興協議会

本県での園芸作物の生産振興を図るため、県、全農滋賀県本部、JA 滋賀中央会、各 JA で構成する組織。